



生活科学科 生活福祉・心理コース 田中 武士先生 —私の原点となった一冊—

## 『なぜ母親は娘を手にかけたのか —居住貧困と銚子市母子心中事件』

(井上英夫・山口一秀・荒井新二ほか、旬報社、2016年)

### 1. 本との出会い

私は大学教員となる前の20年以上を医療機関の現場でソーシャルワーカーとして働いてきました。そこでは実にさまざまな事情を抱えた患者さんや家族など関係者の方々に接し、その苦勞の人生は決して自己責任では説明できないことを思い知らされる毎日でした。そのようなとき、今回ご紹介する本で扱う事件が起きたのです。当時私は実践者としてのソーシャルワーカーでしたが、この事件を調べるうちに現代社会における貧困問題に取り組まなければならない、社会保障が権利として保障される社会にしないといけない、そのための勉強と研究が必要だという強い気持ちに突き動かされていきました。これが現在の両輪としての実践と研究活動につながっていったのです。

### 2. 銚子市母子心中事件とは

2014年9月24日、千葉県銚子市の県営住宅で、母親(当時43歳)が無理心中を決意し、娘(当時13歳・中学2年生)を殺害するという痛ましい事件が発生しました。当日は家賃滞納のために強制退去が予定されていた朝でした。

母親はぎりぎりまで娘といたかったので、明け渡しの当日に死のうと思っていたそうです。娘を学校に送りだした後、自分だけが死のうと。そうすれば娘は行政に保護してもらえんことを考えていました。しかし、母親の様子を心配した娘が当日の朝になって学校を休むと言い出し、母親の計画が狂いました。自宅を明け渡し強制執行のために準備された大型トラックがいよいよ部屋の外に横付けにされると、その後の記憶は母親にありません。

強制執行の補助業者が室内に入ると、そこには横たわる冷たくなった娘の姿がありました。居間にあったテレビで母は運動会ではしゃぐ娘の姿が映るビデオ映像を呆然と眺めていたそうです。運動会で使った鉢巻、それは娘の首に巻かれていました。2015年6月12日、千葉地裁は母親に対し、懲役7年(求刑14年)の実刑判決を言い渡しました。

### 3. 事件から見出せるさまざまな生活問題

この母子家庭の経済的困窮を指摘しなければなりません。元夫の借金トラブルから離婚に至りますが、その後に養育費が支払われないことから生活が困窮していく様子がうかがえます。現代社会における母子家庭が広く抱える生活課題を明らかにしていくことが必要です。次に住まいの保障です。公

営住宅法はその法律の趣旨からして、住まいのセーフティネットとしての機能が予定されています。適切な家賃設定を含めた住まいの確保は、人間らしく生きるために不可欠な要素に違いありません。またこれに関連し、明け渡し訴訟・強制執行の手続きに関する問題も重要です。公営住宅の明け渡しの請求から、訴訟、強制執行に至るまで、千葉県の関係者は一度も母子に接触できていません。基本的人権である住まいを失わせる強制執行という手続きの重大性から、その後の生活のフォロー(退去後の生活の状況確認、居住先に関する情報提供や相談等)が必要



はずです。この事件の調査に参加した弁護士はこれら県の対応が適正手続き(憲法31条)を経ておらず、裁量の逸脱または濫用として違法の可能性があるとして指摘しています。そして生活保護です。母親は二度にわたり、生活保護の申請のために行政窓口を訪れています。母親は窓口担当者に「あなたは働いているので申請してもおきないような気がする」など言われ、追い返されています。もちろんこれは違法行為です。母子の生活はいよいよ追い詰められ、事件発生へと向かっていくことになりました。生活保護はまさに社会保障制度の中の最後のセーフティネットであることから、この制度から排除されることは死を意味すると言っても過言ではありません。

### 4. 事件の根幹を問う

2013年に社会保障制度改革推進法が成立して以降、社会保障制度はますます権利性が大きく崩されています。生存権保障は空洞化させられ、いわゆる自己責任や自助、共助の強化、家族同士の助け合いの美化が推し進められている状況です。このような社会保障のあり方で果たして銚子市のような事件を防ぐことができるのか疑問と共に怒りを抱いてきました。個人の問題として矮小化することなく、貧困が作り出される社会構造への正確な視点が求められています。この本は、今の私の研究・教育活動の原点となった一冊であり、社会保障が様々な事情を抱える人々の生活のために真に生きるためにはどうすればいいのか、そのために今真剣に取り組んでいるのか、いつも自分自身に問われているように感じています。



# こんな本が読まれています

2024年4月1日～9月30日集計



## 教養部門

1位	リカバリー・カバヒコ	2024年「本屋大賞」ノミネート作品
	青山美智子 著 光文社	日の出公園には古くから設置されているカバの遊具があり、自分の治したい部分と同じ部分を触ると回復するという都市伝説がある。人呼んで“リカバリー・カバヒコ”。人々は、それぞれの悩みをカバヒコに打ち明ける。




2位	汝、星のごとく	本屋大賞受賞作家が紡ぐ家族の物語
	風見ゆう 著 講談社	下宿すみれ荘の管理人を務める一悟のもとに、芥と名乗る小説家の男が引っ越してくる。彼は幼いころに生き別れた弟のようだが、なぜか正体を明かさない。真っ直ぐで言葉を飾らない芥と時を過ごすうちに、周囲の人々の秘密と思わぬ一面が露わになっていく。

3位	クスノキの女神	100万部突破！待望のシリーズ第2弾
	東野圭吾 著 実業之日本社	重大な秘密を抱える女子高生の佑紀奈。記憶障害のある少年・元哉。元哉は佑紀奈の詩集を見てインスピレーションを感じる。そんな二人は瞬く間に意気投合し、思いがけないプランが立ち上がる。不思議な力を持つクスノキと、その番人の元を訪れる人々が織りなす物語。

4位		
	コンプレックス	クノタチホ 著 サンマーク出版
	星を編む	風見ゆう 著 講談社
	ブラック・ショーマンと覚醒する女たち	東野圭吾 著 光文社
	傲慢と善良	辻村深月 著 朝日新聞出版
	永遠の0	百田尚樹 著 太田出版
	一度読んだら絶対に忘れない世界史の教科書	山崎圭一 著 SBクリエイティブ
	西の魔女が死んだ	梨木香歩 著 新潮社




## キャリア支援部門 (キャリア支援コーナーに配架しています。)


 1位	
公式TOEIC listening & reading問題集	Educational Testing Service 著 国際ビジネスコミュニケーション協会
 2位	
津市・四日市市・鈴鹿市・名張市・伊勢市の中級・短大卒程度 / 初級・高卒程度：三重県の公務員採用試験(教養試験)	公務員試験研究会 編 協同出版
 3位	
ゼロから1カ月で受かる 大学入試志望理由書のルールブック	神崎史彦 著 KADOKAWA



## 電子書籍部門 (学生・教職員は図書館HPのマイページからご利用いただけます。)

 1位	
TOEIC(R) L&Rテスト 英文法 ゼロからスコアが稼げるドリル	高橋恭子 著 / TEX加藤 監修 アルク
 2位	
公務員試験 寺本康之の面接回答大全	寺本康之 著 実務教育出版
 3位	
キクタンTOEIC L&Rテスト SCORE 600	一杉武史 編著 アルク

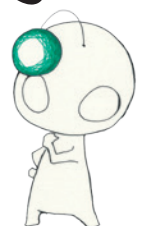
### アプリを使えばもっと便利! bREADER Cloud 利用方法

- ① 電子図書館トップページ右上の  を選択
- ② サインインからアカウント登録
- ③ アプリをダウンロード
- ④ アプリからサインイン
- ⑤ 読みたい本を選択してダウンロードすれば  
**90日間ログイン不要**

※他の人が閲覧中はアクセスできません。

※電子図書館のログイン方法は入学式で配布した書類をご確認ください。

アプリにデータを  
ダウンロードしておけば  
ギガ数の節約にもなるよ!



ライブラリアン  
©図書館ボランティア部



# 図書館キャンペーン2024

三重短期大学附属図書館では、毎年後期に、図書館キャンペーンを開催しています。令和6年度は「クラフトフェス@ライブラリー」をテーマに、手作りの楽しさを通じて図書館を身近に感じてもらえるイベントを企画しました。

「ハンドメイド作品展」では、三重短期大学の学生や教職員による作品を募集し、図書館内で展示を行いました。刺しゅう、伊勢型紙、写真など魅力的な作品が集まり、じっくりと鑑賞する方々の姿が多く見られました。「一針ずつ心をこめて作成されたのが伝わってきました」「すごく繊細でとてもいいのでステキでした」「かわいくて見入ってしまうほどでした」「みなさん才能がすごい」などの感想が寄せられました。



図書館キャンペーン2024  
**クラフトフェス**  
@ライブラリー

開催期間 2024年10月1日(火)～12月26日(木)

- 1. クラフトワークショップ**  
図書館であなただけの作品を作ってみませんか？
- 2. ハンドメイド作品展**  
手作り作品を図書館で展示してみませんか？
- 3. 本の貸出スタンプカード**  
スタンプの数に応じてオリジナルグッズをプレゼント！  
スタンプカードは貸出時に図書館カウンターでお渡しします。

たくさんのご参加をお待ちしています。

三重短期大学附属図書館



今後も、図書館に親しみを感じていただけるよう、さまざまなイベントを開催していきたいと考えています。



三重短期大学附属図書館 図書館だより 第52号

発行日 令和6年12月1日

編集・発行 三重短期大学附属図書館

〒514-0112 三重県津市一身田中野157

<https://www2.library.tsu-cc.ac.jp/>

